

小節	練習曲と留意点	備考
雨後		
1～3 小節	mf で始まり“またひとつ”で cresc.、“くもは…”は思い切って	全
5&13 小節	“ゆうぐれの…”の“ゆう”は i Y u の発音を強調して	全
7～16 小節	“うかぶー”で cresc.し、9～11 小節が f で盛り上がり 13 小節の mp で静まり 15～16 小節で落ち着く	全
17～26 小節	“m——”は音量をもう少し出しても OK	T1Bs / T1T2Br
22～26 小節	“かいのおく…/Bs” “はつでんしょ…/T2・Br”は mf でことばをハッキリと前に出して	Bs・T2・Br
32～39 小節	f で始まり 35 小節まで f を維持し、36 小節から次第に dim.	全
かきつばた		
19～22 小節	音量記号は p だがもう少し出しても OK	Br
22 小節	“ちいきえた”の“た”が 8 分音符の長さを確保できている。ことばをハッキリと発音すると更によくなる	T1・T2
夜の霰		
25～31 小節	Br と Bs の音がぶつかっている。それぞれ自信をもって	Br・Bs
32～40 小節	①2 連符の長さをシッカリ保ってレガートで（急がずに） ②38 小節からの mf はもう少し出しても OK	Br・Bs / T2・Br T2・Br
44 小節	“レドレソファファ”の“ソ”へシッカリ上がって	T1
64～65 小節	“あーあー”の後ろの“あー”は Br・Bs で同じ音（注意！）	Br・Bs
無縁坂		
7 小節	“ははがまだー”の“ま”はかなり短いという意識で（8, 11, 12 小節も同じ。歯切れよく）	Bs
14～22 小節	“u——”と“o——”の発声は頬に緊張感をもって（それぞれ口形をシッカリ作って）	T2
18～22 小節	初めは mp のままで 21 小節から cresc.	T2
22～30 小節	mf で入って急激に decresc.して p に、その後しだいに cresc.して 30 小節で f まで膨らむ（同じような歌い方が、48 小節～（T2）、56 小節～（T1・Bs）に出てくる）	T1・Bs / T2
74～75 小節	“…しのばずー” “むえんざかー”の“ば”と“ざ”は短く発声	全
琵琶湖周航の歌		
30～36 小節	①32 小節の“もりーかげー”の音の動きをシッカリと ②35～36 小節の“なーくとーかやー”は跳ねないようにスーで	Br 全
42 小節	Bs のファ#がよく出ている（その調子で）	Bs
52～53 小節	①“なみまくらー”の音の動き（ソシシ#ド）をシッカリと ②ことばをハッキリと（歯切れよく）	Br
My Way		
4～12 小節	4～8 小節はノンブレスで	Br・Bs
36～37 小節	“わたーしにはー”のシコパーションのリズムに乗って	全
勇気のカタチ		
101～109 小節	レガートで（全）104 小節の“ゆうきを”はもう少し出して（T2）	全 / T2
君はいまでも：全曲を通して歌った		
海、その愛		
全般	cresc.は次の decresc.が始まるまで cresc.を保って	全